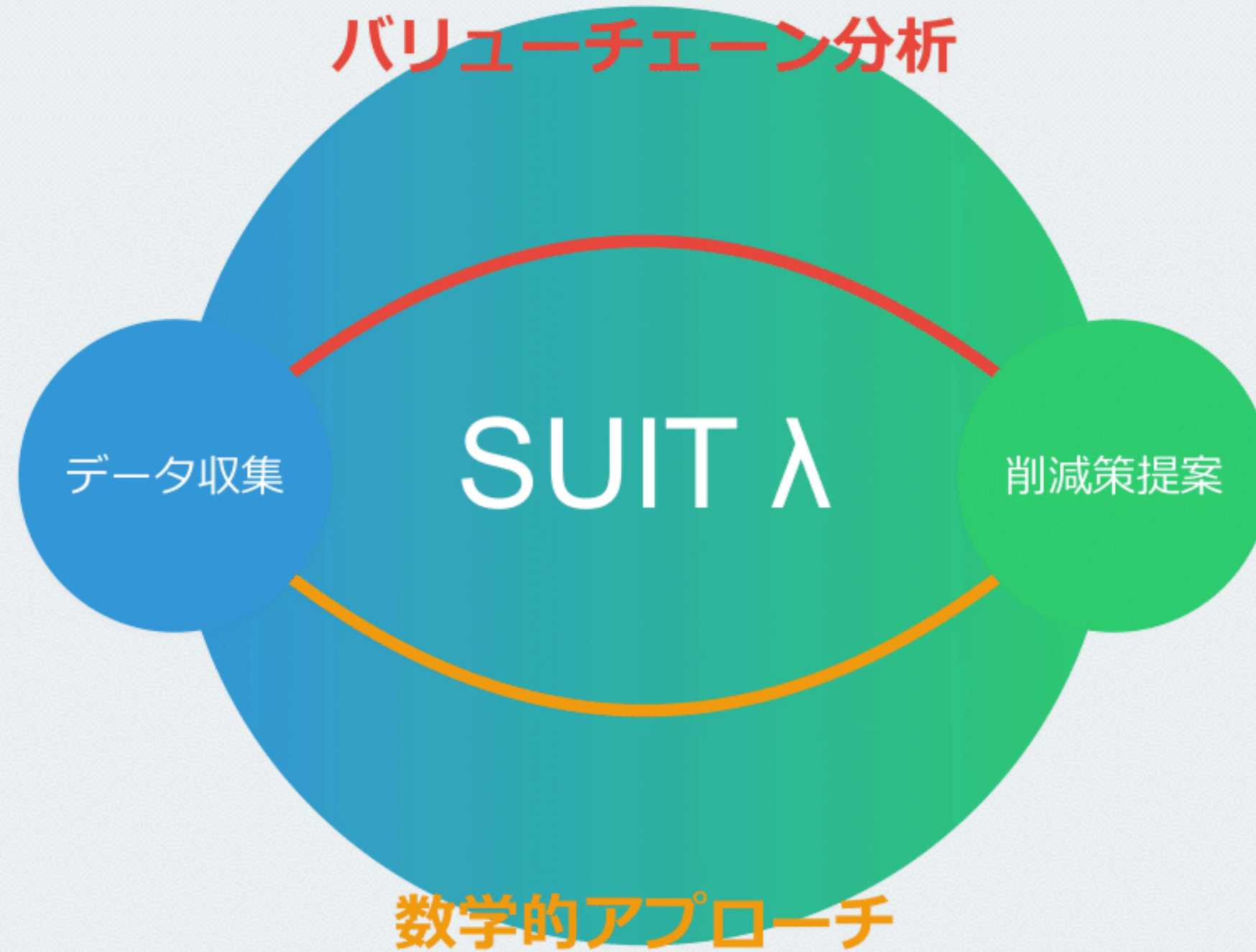


革新的なGHG排出量削減支援ツール



SUIT λの主要プロセス

1. 産業選択

ユーザーの入力に基づき、適切な産

2. データ収集

選択された産業のGHG排出特性と

3. バリューチェーン分析

産業の主要ステップを特定し、各ステ

4. 変数定義

各排出源に明確な変数名を割り当

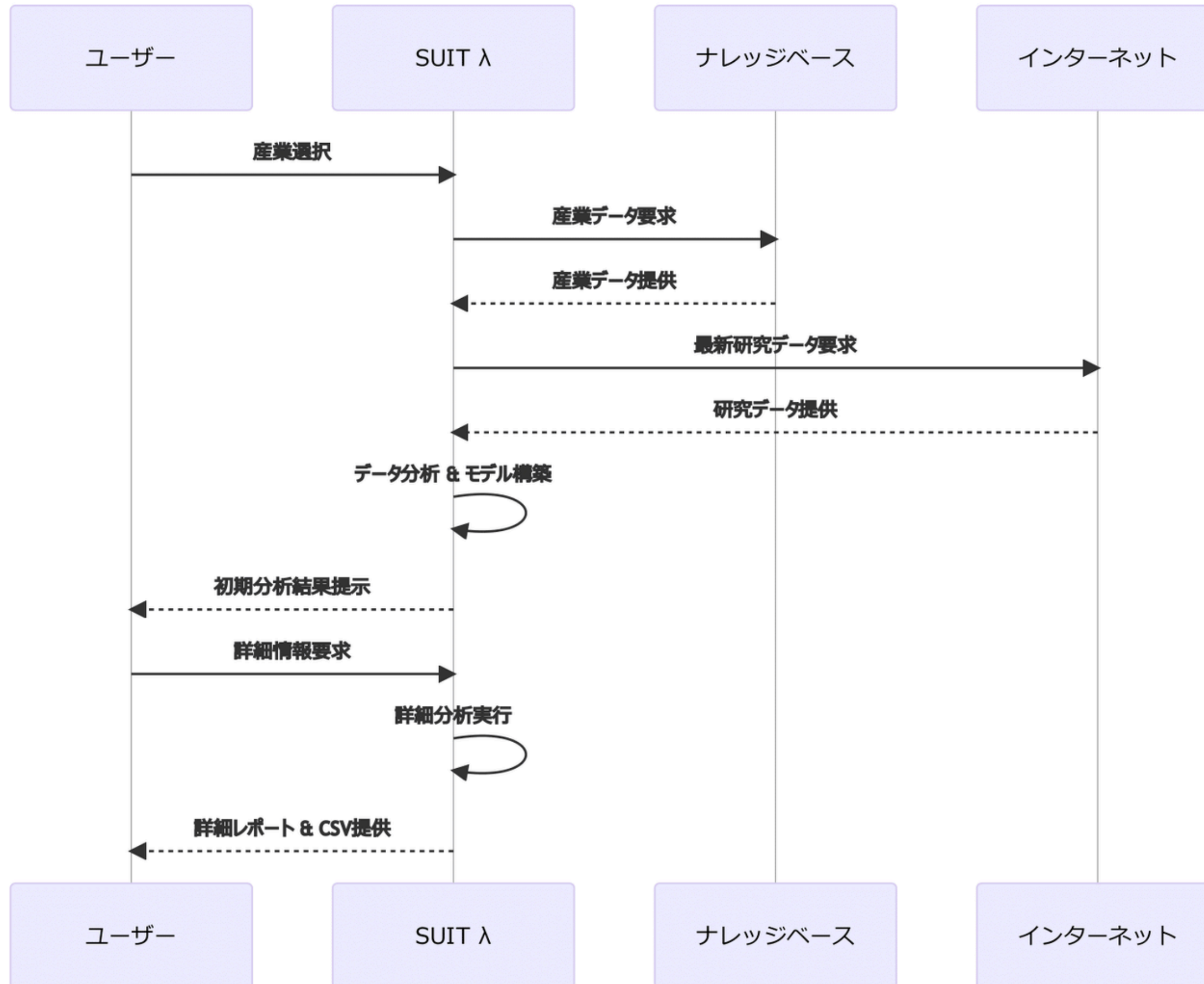
5. 排出量方程式の構築

定義された変数を用いて、総排出量

6. 削減措置の提案

産業特有の効果的な削減策を提示

ユーザーインタラクションフロー



数学的アプローチの詳細

SUIT λは、排出量削減の施策を見つけやすくするために、以下のようなアプローチを取ります：

1. 排出量の数式化

例えば、自動車製造業の総排出量 G_{auto} を以下のように表現します：

$$G_{\text{auto}} = (G_{\text{proc}} / E_{\text{proc}}) * E_{\text{proc}} + (G_{\text{mnf}} / E_{\text{mnf}}) * E_{\text{mnf}} + \dots$$

G_{proc} : 調達プロセスの排出量

E_{proc} : 調達プロセスのエネルギー消費量

G_{mnf} : 製造プロセスの排出量

E_{mnf} : 製造プロセスのエネルギー消費量

2. 変数の説明

デフォルトで以下の変数が設定されています：

- G__{proc}: GHGs排出量
- E__{proc}: エネルギー消費量
- T__{proc}: 必要な時間量
- P__{proc}: 必要な人員
- K__{proc}: 必要な知見
- F__{proc}: 必要な資金

3. 削減ポテンシャルの特定

各項（例：G__{proc} / E__{proc}）の削減可能性を検討し、効果的な施策を提案します。

注意：このアプローチは定量的または解析的な最適化を目的としていません。あくまで施策を見つけやすくするためのフレームワークです。効果や採算性の確認は各アクターが行います。

出力例

産業	ステップ	施策	変数項	具体例
自動車産業	調達	低GHGs排出の原材料を選定	G_proc / E_proc	
自動車産業	調達	原材料の効率的な調達方法を採用	G_proc / E_proc	
自動車産業	調達	調達プロセスでのエネルギー消費の最小化	G_proc / E_proc	
自動車産業	製造	製造工程のエネルギー効率化	G_mnf / E_mnf	
自動車産業	製造	再生可能エネルギーの利用促進	G_mnf / E_mnf	
自動車産業	製造	高効率な製造技術の導入	G_mnf / E_mnf	

具体例の説明

具体例は、その時点でのブラウジングにより得られた最新の情報を格納します。これにより、具体的で新しい情報が出典付きで提供されます。例えば：

- 最新の自動車製造技術における省エネ手法
- サプライチェーン最適化のためのAI活用事例
- 業界別のベストプラクティスと成功事例

これらの具体例により、ユーザーは自身の状況に適用可能な実践的な施策を見出すことができます。